

常願寺川の川原には
どんな石ころがころがっているかな？

～石ころの巻～



とうとう海だ！
常願寺川は標高3000m
立山から、だいたい56Km
流れて海にたどり着きます。



富立大橋から下流へ
常願寺大橋のあたりは
砂がつもっていたり
小さい石が多くなるなあ。
川も穏やかになってきた。
(常磐橋付近)

チョット一言

常願寺川は立山や、ふもとの山々の
岩や土砂をけずって、運んできます。
私たちの住む富山平野の大部分も
常願寺川や神通川によって運ばれて
きた石や土砂がつもってできています。



大川寺駅から富立大橋の間には
50センチぐらいの石が
ごろごろしてる。水の流れも早い。
(大日橋付近)

富山湾



JR北陸線の鉄橋より下流では
川原に石ころがない！
砂と泥ばかりだ。
水の流れはとてもゆっくり。
(水橋辻ヶ堂)

立山町

富山市



ここは立山のふもと、
しょうみょう滝。
水がいきおいよく
谷ぞこへ落ちてくる！
川の水が山の岩をけずって
川原には1メートル以上の
石がたくさんあるぞ！